

阪神・淡路大震災の経験と教訓を地域や世代を超えて継承することを目的として毎年1月17日に実施される「ひょうご安全の日のつどい」に今年も参加し、災害対策用機械の展示や災害対応の説明を行いました。

今年のテーマ 震災を風化させない-「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」

実施日：令和2年1月17日（金曜日）10:30～15:00
実施所：なぎさ公園（HAT神戸内）
参加者：兵庫国道事務所職員4名
見学者：約100人
内容：対策本部車・照明車の展示



対策本部車・照明車 展示の様子



対策本部車



照明車



過去の災害対応について説明



多くの方に見ていただきました



会場をモニターしました

TEC-Machineカード



みなさんに配布しました



照明車の先にカメラを取りつけ、対策本部車内のモニターに映像配信を行いました。